



2023年8月26日開催
第20回 多職種連携研修会
開催結果について

* 研修会 概要 *

(1) 開催日時 2023年8月26日(土)
14:00~17:00

(2) 会場 町田市役所3階 3-2、3-3会議室

(3) 参加者 70人

(4) テーマ

「新型コロナウイルス感染症の現場での振り返り

～その時何があったのか。多職種連携協働で

何が出来たのか。これから何が必要なのか。～」

* 講演内容 *

講演

【新型コロナ感染症の現場での振り返り
～その時何があったのか。多職種協働で何が出来たのか～】

在宅看護センターほうきぼし	看護師	岡元	信太郎	氏
まちだ正吉苑	施設長	折原	太	氏
南町田病院	院長	松井	聡	氏
川村クリニック	院長	川村	益彦	氏

* 講演内容 *

パネルディスカッション

【これから私たちに何が必要なのか。

何を多職種・専門職に伝えるのか。】

進行	町田第1高齢者支援センター	センター長	齋藤 美和子 氏
パネラー	川村クリニック	院長	川村 益彦 氏
	南町田病院	院長	松井 聡 氏
	まちだ正吉苑	施設長	折原 太 氏
	在宅看護センターほうきぼし	看護師	岡元 信太郎 氏
	コネクトケア町田	介護福祉士	柴 和夫 氏
	デイサービス玉川学園	管理者	臼井 亨 氏
	居宅介護支援事業所こころ	主任ケアマネジャー	大島 泰嗣 氏

* 研修会の動画について *

- 動画公開期間

2023年9月26日（火）～2023年11月30日（木）まで

- 公開方法

町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクトポータルサイトに掲載



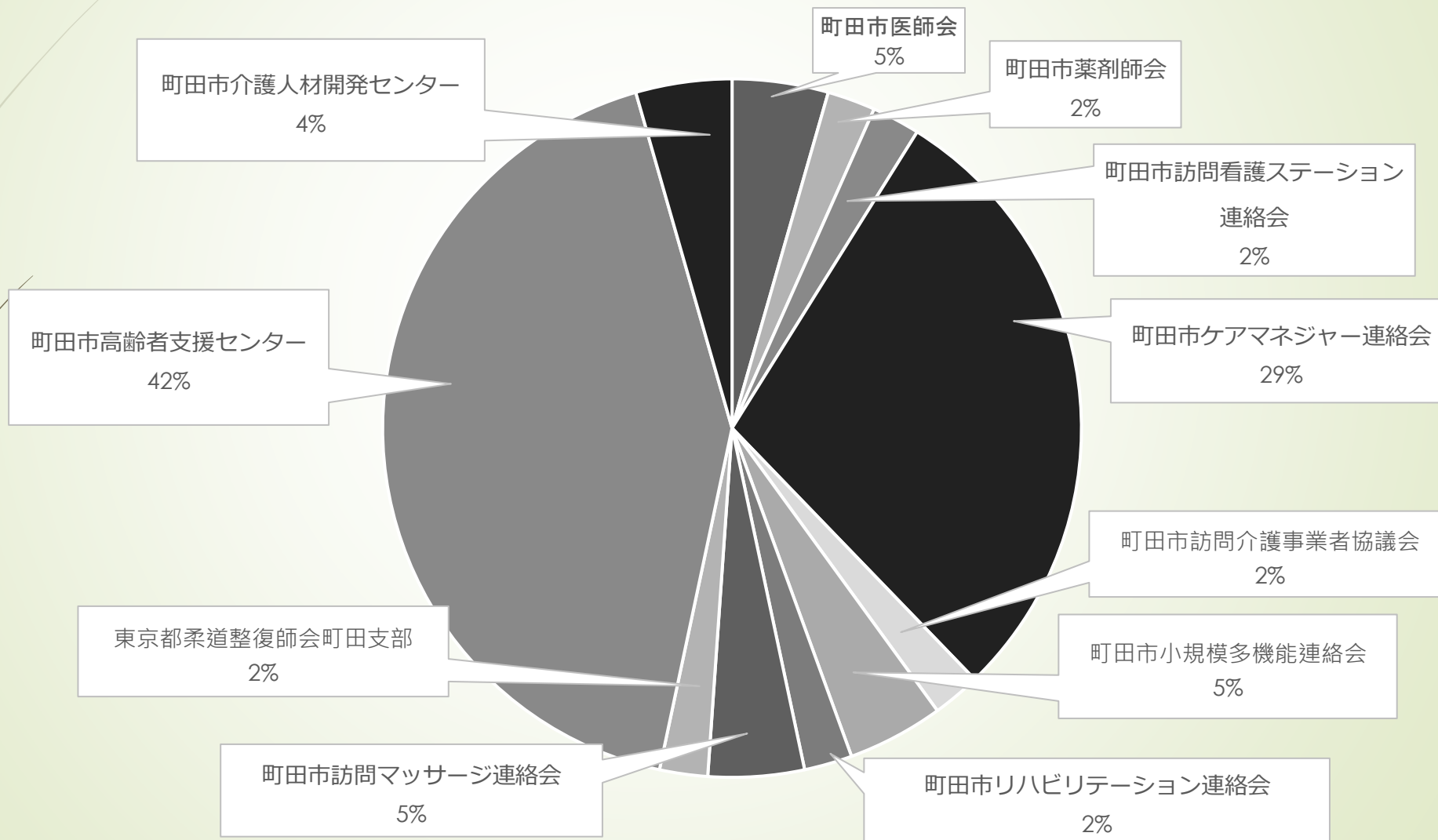
当日参加者アンケート集計結果

回答45件

* 参加者アンケート集計結果 *

7

所属団体・連絡会

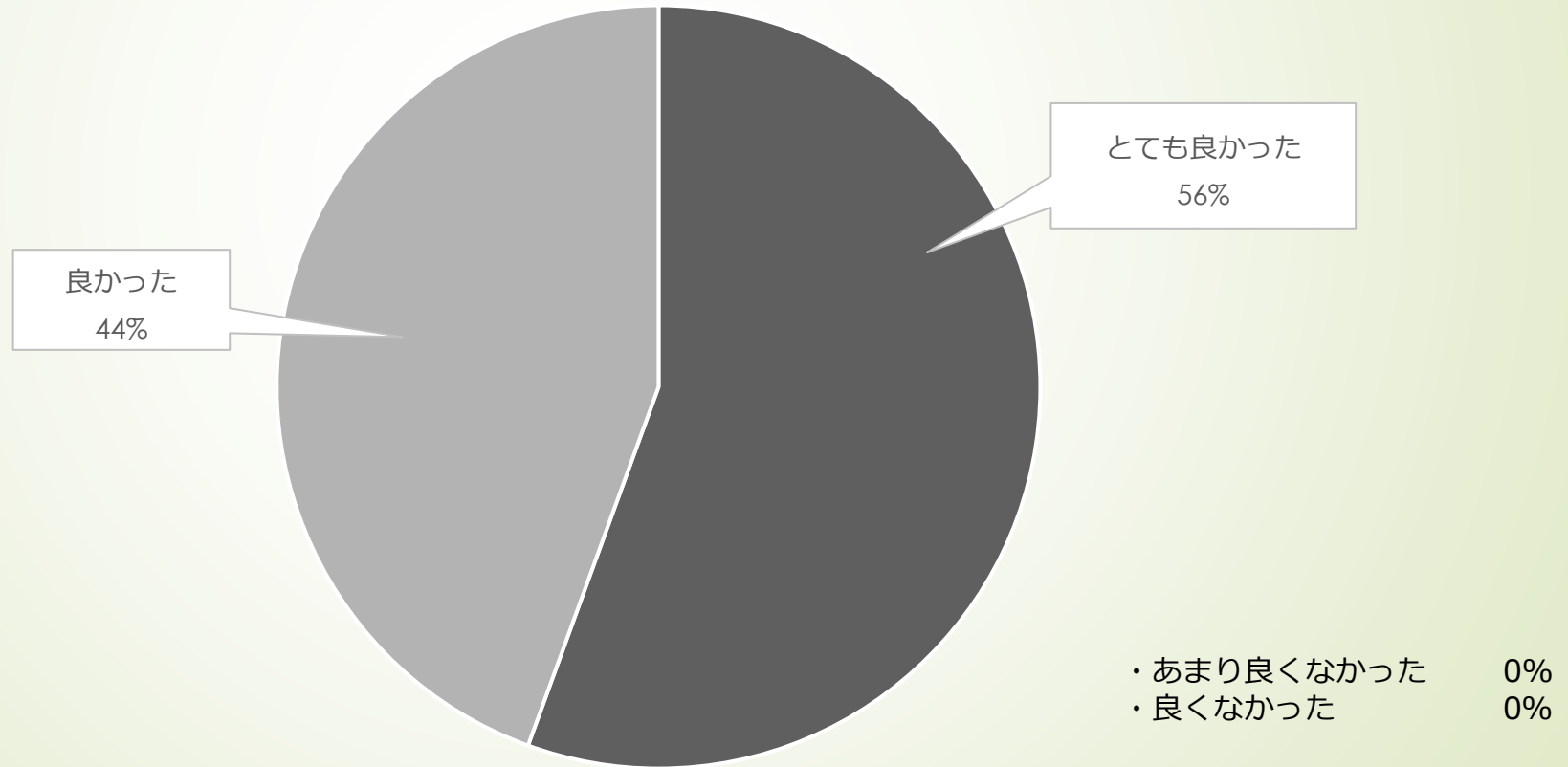


* 参加者アンケート集計結果 *

8

全体の内容

【全体の内容】

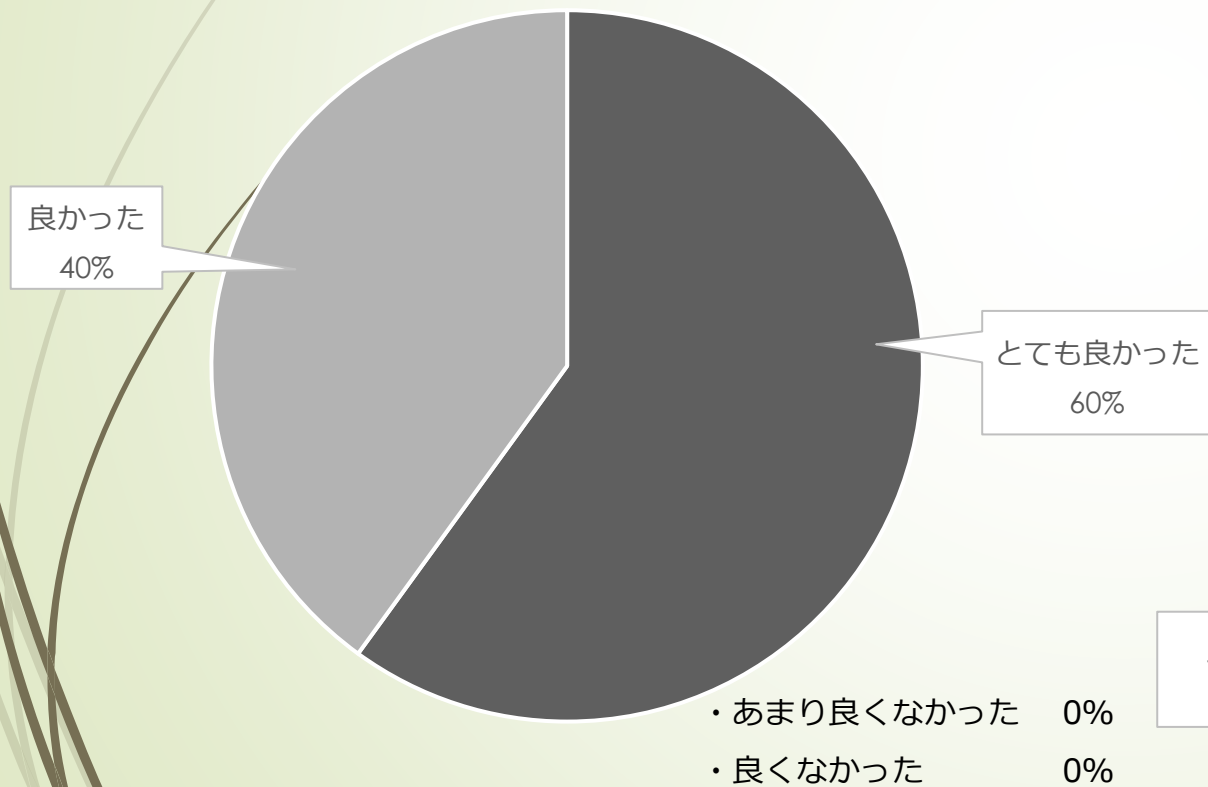


* 参加者アンケート集計結果 *

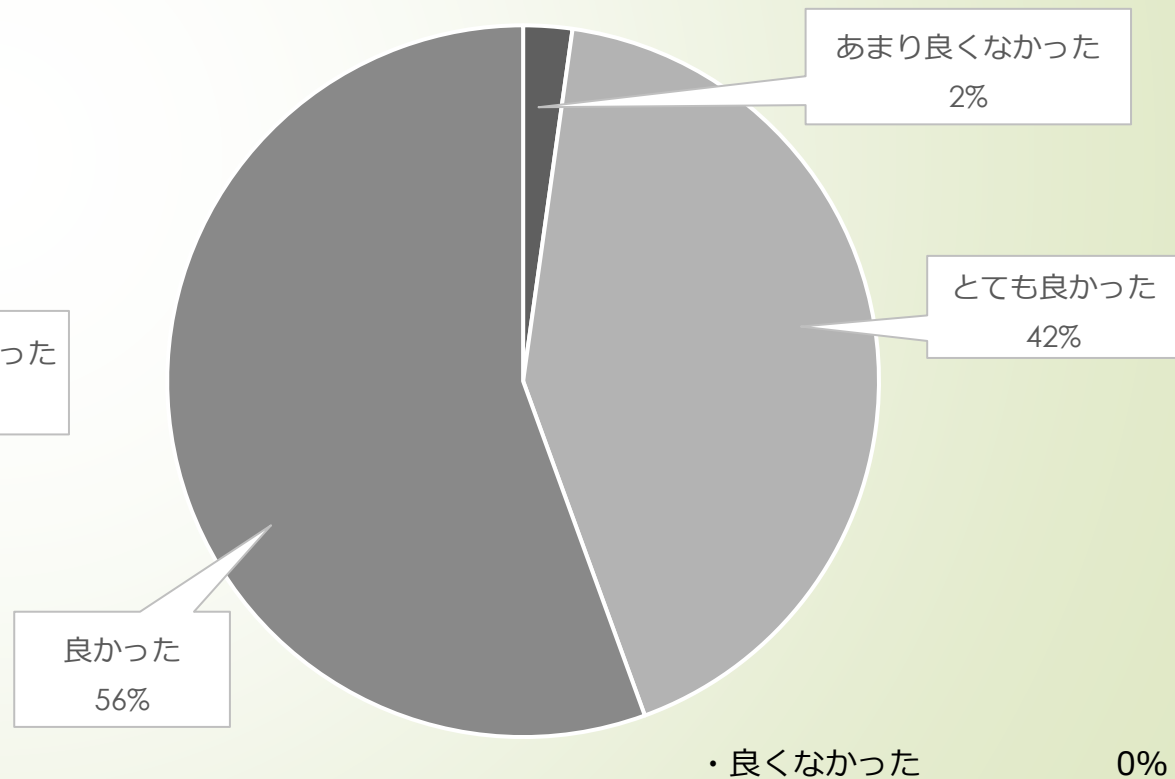
9

各講演の内容

【講話】



【パネルディスカッション】



* 参加者アンケート集計結果 *

10

講話の感想

- 医療と介護の立ち位置で同じ対象者でも違う風景を見ている事が理解できた。
- 医療現場で起きていた医療の逼迫状態や介護現場で起きていた対応の難しさなど振り返るきっかけになった。
- 施設と在宅では、課題や人の動きが違うことが、良く分かった。
- 医療側からの振り返りの意見もきける貴重な機会だった。時系列でリアルにその時期困ったことと、情報や知見が専門職で理解できるまでのプロセスを聞かせて頂きました。
- 混乱の中での連携の必要性が改めて確認できた。

* 参加者アンケート集計結果 *

11

パネルディスカッションの感想

- それぞれの機関がバラバラでなく、情報共有と連携の必要性を改めて感じました。
- ハード面での備えに加え、精神面での備えとしてACPが話題に上りましたが、なかなか難しい問題で、今後医療・介護従事者だけではなく市民の方の理解も必要であると再認識できた。
- 振り返りに留まらず、これから必要なものについての課題提案があり多職種で取り組むべきものも感じられた。
- 医師側からの意見も聞けて、参考になりました。薬剤、歯科からお話があると、さらに良かったかと、思います。
- ACPやBCPについて今後更に取り組んでいきたいと思った。

* 参加者アンケート集計結果 *

12

全体の感想

- 新型コロナ対応のみならず、起こった事象を多職種で振り返り、今後に繋げることはとても大事なことだと思った。また、リアルな話が聞け、より連携しやすいと感じた。
- 病気や死は避けて通れないので、事前に心構えや備えを行い、家族等にも伝えておくキッカケにしたい。
- 言葉ひとつとっても、専門職間で意味が違ったりしている。今回ACPや人生会議などの言葉が出ていたが市民に理解を促すためにも専門職間のズレを平らにできるような研修、講座が望まれると感じました。
- 時間があればグループディスカッションもできれば、より実践的な対応ができそうだと感じた。

* まとめ（分析と研修の成果） *

これまで多職種連携に取り組んできた市内の医療・介護専門機関や行政機関であっても、新型コロナウイルスの蔓延による急激な状況変化の対応に苦慮した実態が共有された。

その中でも「正しい情報の入手と共有ができる体制整備」「医療・介護・行政等、各機関における逼迫状況に合わせた連携に必要な体制整備」「有事を想定した患者・利用者の意思決定、家族の心構えに関する備え」を主な課題と捉え、『平時からの備え』を現場にて実践できるように進めていく。